

科 目 名

ドイツ語Ⅳ German IV

3年 後期 2単位 選択

植 木 隆 俊

概 要

ドイツ語Ⅰ・Ⅱ（２年次開講）を履修済みの者のためにドイツ語Ⅲ・Ⅳ（３年次）を開講する。
ドイツ語Ⅲ・Ⅳの授業内容は、ドイツ語Ⅰ・Ⅱの授業内容を継承・発展させた内容となる。
ドイツ語Ⅳの授業では、ドイツ語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲで学習した基礎知識を復習しながら、ドイツ語のより良い理解と運用のために発展的な内容の各種応用練習を行う。

目 標

- ① ドイツ語のより良い理解と運用のために基礎知識を拡充し、コミュニケーションの能力を高める。
- ② 異文化理解・国際理解を進める。

授業計画

テ ー マ	内 容
① オリエンテーション	教科書・授業内容の紹介ほか
② Lek. 7 Zum Wannsee	講義と各種演習
③	〃
④ Lek. 8 Beim Friseur	講義と各種演習
⑤	〃
⑥ Lek. 9 In einem Biergarten	講義と各種演習
⑦	〃
⑧ Lek. 10 In einer Boutique	講義と各種演習
⑨	〃
⑩ Lek. 11 Philipps Geburtstag	講義と各種演習
⑪	〃
⑫ Lek. 12 Vor der Abreise	講義と各種演習
⑬	〃
⑭	〃
⑮ 期末試験	

授業方法

講義と読解・聴解・作文・会話等々の各種演習を行う。

学習達成度の評価

試験による。

評価方法

期末試験による（不合格者には再試を行う。但し、不合格者少数の場合には行わないことがある。）

教科書（ドイツ語Ⅲの教科書を継続使用する）

清野智明 著『ドイツ語の時間 [ビデオ教材 恋するベルリン] DVD 付き』（朝日出版社）

履修上の注意

授業には、教科書と共に独和辞典も持参すること。

科 目 名
ドイツ語IV German IV

3年 後期 2単位 選択

福 山 洋

概 要

ドイツ語学習の基本事項をおさえながら、テキストレベルでのより良い理解と運用のために応用練習をさらに行う。

目 標

1. ドイツ語の理解と運用のための基礎をさらに拡充し、応用能力をさらに高める。
2. 国際理解・異文化理解をさらに進める。

授業計画

テ ー マ	内 容
1. オリエンテーション	後期授業の全般的な説明を行います。
2. 注文・食生活	
3. 注文・食生活	
4. 注文・食生活	
5. 時刻表現・場所・目的地	
6. 時刻表現・場所・目的地	
7. 時刻表現・場所・目的地	
8. 道案内	
9. 日程・予定	
10. 施設・行事	
11. 過去の事柄・経験	
12. 過去の事柄・経験	
13. 過去の事柄・経験	
14. 副文・接続詞を使った表現	
15. 副文・接続詞を使った表現	

授業方法

講義と演習を行う。

評価方法

主として試験による。平常点も加味する。

教 材

教科書は前期と同じものを使用する。

履修上の注意

与えられたテキストを理解できるようになることが基本的な目標である。授業には、教科書と共に辞書も持参すること。受講者はドイツ語 I・II を一通り勉強した者であることを要す。